



スポーツ庁

資料 6

健康・医療新産業協議会 第5回健康投資WG 資料

令和4年3月24日
スポーツ庁

スポーツを通じた健康で活力ある社会の実現

- スポーツを行うことが生活習慣の一部となることを目指す「Sport in Lifeプロジェクト」において、企業、地方自治体、スポーツ団体、経済団体等で構成する**コンソーシアム**を設置。令和4年2月末までの**加盟団体数は1,668団体**（昨年度同時期は1,089団体）
- 加盟団体の好事例を表彰する「Sport in Lifeアワード」を創設。また、スポーツ参加人口拡大に向けた取組**モデル創出事業**を実施（21事業）
- 社員のスポーツを通じた健康増進に向けた積極的な取組を行っている加盟団体を、「**スポーツエールカンパニー2022**」として認定（685団体）

【Sport in Lifeプロジェクト】 Sport in Life

◆第一回Sport in Lifeアワード（令和3年度創設）

- Sport in Lifeコンソーシアム加盟団体の取組の中から、スポーツ人口の拡大に向けた優れた取組を表彰する「Sport in Lifeアワード」を創設。
- Sport in Life2021大賞として1団体、企業部門優秀賞4団体、団体部門優秀賞3団体、自治体部門優秀賞4団体、合計12団体を選出し、室伏長官より賞状と楯が送られた。
- 受賞団体の取組は事例集にまとめ、ホームページなどで広く発信。これらの取組等を広く社会へ周知することで、より多くの国民のスポーツ参加の機会を創出を目指す。



◆スポーツ参加人口拡大に向けた取組モデル創出

- スポーツ実施を阻害する課題解決や、スポーツと異分野（IT、文化、健康経営等）とのコラボレーションによる、新たなスポーツ実施者の掘起しを目的とした委託事業を実施。

①スポーツ実施を阻害する課題解決のための実証実験(900万円程度×11事業)

【例：働き世代対象】笑って楽しめる、大人向けスポーツプログラムの実施

企画①「職場や自宅で気軽に出来るフィットネス」×お笑い芸人の『笑い』要素を組み合わせた新たなスポーツ
「スマイルフィットネス」



ビジネスパーソン向けのフィットネス企画＝
肩こり、腰痛など体調の改善／気分転換を目的とした内容を、
『お笑い芸人』フィルターを通すことで、誰もが興味をもち
『始めるきっかけになる』新しいフィットネスを定期的実施！

企画② 『ワールドマスターズゲームズ2021 関西』と連携したイベントの実施



株式会社吉本興業がサポート企業として参画する
『ワールドマスターズゲームズ2021 関西』の実施競技が
『体験できるイベント』を実施。

『目標となるスポーツ大会があることが、スポーツ実施の
きっかけ・継続性に繋がるのか』『子ども連れでも参加できる
スポーツイベント』の実施における効果の検証をおこなう。

②ターゲット横断的なスポーツ実施者の増加方策事業(500万円程度×10事業)

【例】スポーツ×SDGsで取り組む包摂的な地域づくり

3世代を対象に「スポーツ×SDGs（防災・環境）」をテーマに多角的なイベントを実施。
地域資源を活用し、地域コミュニティの形成・拠点づくりにも取り組んだ。

- ▶テーマ①親子編：アイデアソン及び考案したスポーツプログラムでの親子スポーツ大会
- ▶テーマ②シニア編：いざというときに備えるための日頃の体力づくりやフレイル予防の講座
- ▶テーマ③多世代交流編：防災・環境を学びながらウォーキングを行うアウトドアスポーツイベント



スポーツを通じた健康で活力ある社会の実現

【スポーツエールカンパニー2022】

○「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、**従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取組**を行っている企業を「**スポーツエールカンパニー2022**」として、**685社認定**（平成29年度217社、平成30年度347社、令和元年度533社、令和2年度623社）

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00095.htm

○令和3年度より連続認定企業へのインセンティブ付与（ランク付）を開始。5年連続認定企業として74社を「**ブロンズ**」に認定

○**ハローワーク（公共職業安定所）の求人票等に表示されるPROマーク**にスポーツエールカンパニーを追加（6月頃運用開始予定）



【認定企業の取組例】

◆花王株式会社

●定期的な運動イベントの開催

- ✓ 春のウォーキングキャンペーン、秋の運動宣言イベントの実施。
- ✓ 自社開発の健康管理アプリ『GENKI-WEB』で運営し、目標達成者には花王製品を贈呈。

●加速度センサー付き歩数計「ホコタッチ」の配布

- ✓ 加速度センサーのついた歩行計「ホコタッチ」を希望者に配布。利用者は、各事業所・支社に設置されたホコタッチステーションに「ホコタッチ」をかざすことで、自身の歩行に関する詳細なレポートを取得でき、記録の振り返りが可能となっている。ランキングや「歩行」に関する情報を閲覧することができて「ホコタッチ」を活用した対抗戦なども各事業場／支社ごとに実施している。



◆アフラック生命保険株式会社

●ウォーキングキャンペーン

- ✓ 2017年より、ウェアラブル端末やスマートフォンで歩数をカウントし、全国で参加できるウォーキングキャンペーンを全社員を対象に行っている。本年も、運動不足解消やリフレッシュ、コミュニケーション活性化につなげることを目的に年2回実施。

●オンライン・ちょこっと・エクササイズ

- ✓ 3月～9月にかけて、毎週水曜日にトレーニングやストレッチといったエクササイズのライブ配信を全社員を対象に実施。社員アンケートの結果をもとに、社員が日常生活に取り入れやすい座ったままできるプログラム等も取り入れ実施した。



◆一般財団法人芙蓉協会

●スポーツイベントの開催

- ✓ 厚労省スマートライフプロジェクトの課題とリンクして、各チーム毎に目標（業務の間にストレッチを行う、1日8,000歩以上歩くFUN+WALK等）を決めて取り組み、活動結果と効果を報告している。
- ✓ スポーツサークル（サッカー・マルチスポーツ）が内外にて活動している。現在はサッカーサークルのみ活動を行っている。

●スタンディングワーク&スタンディングミーティングの実践

- ✓ 朝礼、終礼をスタンディングで行っている。
- ✓ 業務打合せ、入力業務をスタンディングで行っている。



◆株式会社フジタ建設コンサルタント

●どこでもラジオ体操

- ✓ 始業時間5分前にラジオ体操第1を流している。全館内にスピーカーがあるため、社員はどこにいてもラジオ体操を行うことができる。

●フジタアドプトお遍路さん

- ✓ アドプトとは、行政の支援を受けながら一定区間の公共の場所をまるでわが子のように世話（清掃美化）をする、行政と住民（企業）の協働の清掃活動のことで、現在は5つのアドプト事業に参加している。
- ✓ アドプトチームの代表者が距離計と万歩計を持ち、参加者全員の歩数を距離に換算して、進んだ距離を一番札所から距離表に記入し、社内グループウェアで公表している。何番札所まで進んでいるか可視化されていくので、モチベーションも上がる。

